

豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットの開催概要

日時：令和7年5月7日（水） 13：30～15：30

場所：東三河建設事務所 5階大会議室

（対面および Web 形式によるハイブリット開催）

1. 【気象概況】＜名古屋地方気象台＞

- 1) 2024年（令和6年）の愛知県の天候
- 2) 東海地方3か月予報解説資料
- 3) 防災気象情報の改善について（概要）

（主な内容）

- ・令和6年度の気象概要として年降水量及び台風第10号について説明した。
- ・向こう3か月の天候の見通しについて説明した。
- ・令和8年度出水期から運用する新しい防災気象情報について従来との変更点（情報名称の変更、危険警報の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設など）を説明した。

2. 豊川水防災協議会の議事内容

- 1) 新たな取組(事例紹介)について
 - ①豊川水系流域治水プロジェクト2.0
 - ②危機感共有サイト
 - ③浸水体験 VR
- 2) 豊川水防災サミットについて
 - ①豊川の減災に係る取組状況
 - ②豊川水防災サミットフォローアップ
 - ③防災進捗にあたる課題の共有と今後の方針

（主な内容）

- ・令和6年度に実施してきた取組内容について代表機関より説明した。
- ・令和7年度で取組む内容について代表機関より説明した。

（主な発言）

- ・新城市が取組んでいる流域治水対策の一環として、年間50回程度実施している防災講話を通じて水害等の災害時における早期避難の重要性を周知すると同時に、令和4年度から開始した新城市防災アプリの普及活動を行っている。アプリは現在登録者が8000人を超え、市民の多くにご利用頂いている。アプリの特徴として、防災行政無線戸別受信機から流れる放送内容が聞けるだけでなく、10言語対応の

AIによる自動文字おこし機能により聴覚に障害のある方や外国人の方でも放送内容を確認して頂ける。これに加えてアプリから市ホームページ、中部電力パワーグリッド提供の停電情報サイト、気象庁ホームページへ遷移できるほか、現在地から行きたい避難所へのルート案内機能も搭載しており、早期避難に役立つ。出前講座での普及啓発を今後とも推進していく予定である。

- ・豊川市では、タイムラインの作成と関係機関への共有について、出水期前の4月から5月までの間に災害対策本部の設置及び運営が迅速かつ的確に実施できるよう、計4回の災害対策本部設置運営訓練を行っている。屋外スピーカーなど災害対応に必要なシステムの操作手順の確認、自衛隊、消防などの関係機関への連絡手段を確認し、令和5年6月の豪雨災害の対応を時系列で検証し、各フェーズにおいてよりよい災害対応を確認している。昨年8月の台風10号への対応でも訓練どおりに早期に自主避難所を開設し、市民の不安を解消し、安全・安心を確保することができた。今後も、出水期前に訓練を実施し、職員の更なるスキルアップを図り、激甚化・頻発化する災害に備えていく。
- ・豊橋市では、豊川沿いの霞提の地区内で、建物、御自宅など建築をお考えの皆様に対して、霞提地区における過去の浸水実績や建築物の浸水対策の工夫等について周知する取組を行っている。霞提地区が洪水時に浸水する可能性が高い地区であることを知らずに建築をして、浸水時の大きな被害を受けることを防止するため、建物などの建築を考えている方々に対して建築士会や民間の建築確認申請機関の方々に御協力をいただいて、チラシを活用してその対策を周知している。洪水ハザードマップをあらかじめ確認し、浸水のおそれがある、その可能性が高いことを認識いただくとともに、地盤の嵩上げや耐水構造の採用など、浸水対策として建築時の工夫例を紹介するものである。今後も住民の安全・安心を守るために協力連携し、豊川の防災・減災に係る取組の推進を図っていく。
- ・設楽ダム工事事務所では、設楽ダムの建設事業を進めている。現在、ダム本体工事の施工、付替県道の瀬戸設楽線の工事、付替国道の257号の工事など鋭意実施中である。令和7年度以降も引き続きダム事業の完成に向けて着実に整備を進めていく。

3. 豊川及び豊川放水路洪水予報連絡会の議事内容

1) 令和6年度事業概要及び、令和7年度事業計画（案）について

(主な内容)

- ・洪水予報連絡会の令和6年度事業報告、令和7年度事業計画（案）を説明するとともに、整備計画策定以降の豊川放水路ゲート開閉操作状況を説明した。

- ・水資源機構の組織改編に伴う規約改正について説明し、了承を得た。
- ・連絡系統図については次回以降最新の情報に改定する旨を説明し、了承を得た。

4. 豊川水防連絡会の議事内容

- 1) 水防活動の「見える化」について
- 2) R 7「水防月間」の実施（毎年5月）について
- 3) 早めの避難により被害を免れた事例について
- 4) 村上市で災害の伝承が効果を発揮した事例
- 5) ワンコイン浸水センサについて
- 6) 令和6年度事業報告及び、令和7年度事業計画（案）について

（主な内容）

- ・水防に関する取り組みとして、水防活動の見える化、令和7年度水防月間等について話題提供した。
- ・早めの避難により被害を免れた事例、過去の災害記録の伝承がいかされて再避難して被害を免れた事例、ワンコイン浸水センサについて情報共有を行った。
- ・水防連絡会の令和6年度事業報告、令和7年度事業計画（案）を説明した。

以上